

選挙特集号(青年向け)その②

全日本赤十字労働組合連合会
青年協議会

弱者切り捨て・格差拡大の政治、いつ変えるの?今でしょ!!

7月21日は参議院選挙の投票日

争点② TPP問題

さて、憲法改悪と並んで争点となるのはTPP参加の是非です。自民党安倍政権は、大企業・アメリカ言いなりとなり、TPP参加を目論んでいます。TPPとは、環太平洋連携協定の事で、参加により関税障壁が撤廃されます。それにより、海外からの安い食料品に関税がなくなり、もともと日本の食糧自給率は低いのに、更に低下する事になります。なぜ安いかというと、日本では禁止されている農薬、また遺伝子組み換えを使って生産性を上げているからです。危険な食料が、海外から入ってくるようになり、健康を脅かします。

農業だけの問題でもありません。TPPは、経済活動の国境をなくすために法的な規制緩和もするので、国の制度を根本から変えてしまいます。医療現場にも市場原理主義が持ち込まれ、民間保険会社の事業展開に障害となる、国民皆保険制度が破壊されてしまいます。国民が安心して医療を受けられる権利が破壊され、命と健康に貧富の差を持ち込まれます。また共済制度も廃止に追い込まれてしまいます。労働面でも、企業活動の妨げになる最低賃金は撤廃され、労働者全体の賃下げがおこります。国民の暮らしの守る為に作られてきた様々な仕組みが破壊されてしまいます。

このように、国民にとって「百害あって一理なし」、デメリットばかりのTPP参加を強行するのも、すべてアメリカ・財界言いなりの政治が原因です。TPP参加で得をするのは、一部の企業と資産家だけです。経団連は、今までも規制緩和を政府に要請しては実行させ、利益を増やしてきました。自民党は経団連から企業献金を受け取り、経団連の言いなりとなって、TPP参加を強行しようとしています。今度の選挙では、このような状況を変える為にも、TPP参加反対の候補者に積極的な投票を行い、国民生活を根本から破壊するTPP参加を阻止しなければなりません。



参議院選挙の投票について

参議院選挙は、都道府県単位の選挙区と、全国区比例の、2回投票を行います。

選挙区・・・個人名を書いて投票します。地域によっては定数が複数の選挙区があります。

比 例・・・政党名、もしくは比例名簿に記載されている候補者名を書いて投票します。個人名を書いて投票すると、個人名投票が多い候補者が、比例で政党が獲得した議席を優先的に獲得出来ます。